

社会福祉法人やまなみ会 2019年度 事業計画

スローガン

「支えあい、地域の中で ともに生きる」

基本理念

ひとり一人の個性を尊重し、社会参加に向けて、ともに育ち合い、それぞれの夢や思いを実現する場を目指します。

実施運営について

1. 就労継続支援 B 型事業所 やすらぎの家

サービス提供時間 9:00～16:00

管理者	1名	常勤・兼自立訓練、相談支援
サービス管理責任者	1名	常勤・兼自立訓練
職業指導員	1名	常勤
目標工賃達成指導員	1名	常勤
生活支援員	5名	非常勤

(施設外就労3名 内職補助2名(農業担当も含む))

定員14名 定員20名に検討継続

2. 自立訓練(生活訓練)事業所 やまなみハウス

サービス提供時間 9:00～15:00

管理者	1名	常勤・兼就労継続支援 B 型 相談支援
サービス管理責任者	1名	常勤・兼就労継続支援 B 型
生活支援員	1名	常勤

定員6名

地域活動支援センター基礎的事業、機能強化Ⅲ型への移行検討継続

管理者	1名	常勤・就労継続支援 B 型、日中一時
職員	2名	非常勤2名

定員10名

3. 日中一時支援事業

施設長	1名	常勤 兼務 管理者
生活支援員	1名	非常勤

4. やまなみ会相談支援事業所

管理者	1名	常勤	兼務就労継続支援B型	自立訓練
相談支援専門員	3名	常勤1名	非常勤2名	

今後の運営について

就労継続支援B型事業について

施設外就労の人数の増加、(現行10名→14名まで)

施設外就労の協力企業の継続

(現在 月、火、金→スギヤマ電子(株) 水、木→動研(株)
月～金→OSG(株))

再就職者への支援強化

施設外就労の送迎車の増加

工賃向上に向けた取り組み

自主製品の開発(乾燥食品など)・販路の確保

農福連携の充実(さつまいも、菊芋等にしぼり生産量確保)

自主製品の品質の分析(メンマ、菊芋等の製品)

農業指導者(ボランティア)の確保

東京の老舗(おいもやさんとの連携)との連携調整

自立訓練事業やまなみハウス

地域活動支援センターの場所(店舗等)の確保継続

プログラムの充実

やまなみ会相談支援事業所

相談支援体制の充実(相談員人数の確保)

精神科病院との連携強化

地域移行、地域定着支援の増加

ピアサポーターの配属検討

全体的な取り組み

職員研修の充実(新城福祉会合同研修の実施の継続など)

就業規則・給与規程・旅費規程の変更

施設整備(課題検討と基本設計)

厨房の検討(自主製品の検討)

平成28年度より継続実施予定ホームページ作成

ミーティング・利用者への研修、レクリエーションの充実

『令和元年度事業報告には、「社会福祉法施行規則第2条の25第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和2年6月 社会福祉法人やまなみ会』